

「光市環境基本計画」を策定しました

問合せ 環境政策課環境政策係 ☎0833(72)1400

Eメール kankyouseisaku@city.hikari.lg.jp



豊かな自然を残すために

私たちにできること

私たちは、自然にはぐくまれ自然から限らない恩恵を受け、豊かで潤いのある生活を営んできましたが、その一方で、利便性や効率性を重視した結果、自然界に与える負荷が増大し、森林の減少、酸性雨の発生、地球温暖化など、さまざまな問題を引き起こしています。

私たちのまち光市は、白砂青松の室積・虹ヶ浜海岸、市民や水鳥の憩いの場である島田川、原生樹林のある峨嵋山や幽玄な石城山など多くの自然を有する美しいまちです。

この豊かな自然を将来に引き継ぐため、市では、全国に先駆けて平成17年度に「光市自然敬愛都市宣言」を行うとともに、「光市自然敬愛基本構想」を策定、平成19年3月には、恵まれた環境を良好な状態に保つために「環境の保全、創造及び再生」を基本理念とする「光市環境基本条例」を制定しました。

このたび、これらの基本理念を具

体化するため「光市環境基本計画」を策定しました。計画の柱である自然環境の保全、快適な生活環境の確保、地球に与える負荷の低減に取り組み、私たちの身近な環境を通して地球環境の改善に取り組みます。

計画の概要

計画内容は市のホームページ (<http://www.city.hikari.lg.jp/siyakusyo/seisaku/index.html>) からご覧になれます。

目指すべき環境像

『人と自然がきらめく
美しいまち ふるさとひかり』

生活の主役である「人」と光市のかげがえのない財産である「自然」が共存し、住んでみたい、住み続けたいと思われるまちを目指します。

計画期間

平成20年度～平成24年度

までの5年間

基本方針と施策の方向

基本方針

自然を愛する

豊かな自然を守る
森・川・海や農地など、今ある自然を良好な状態に保つとともに、生態系の保全に努めます。

自然とふれあう
自然とのふれあいを促進し、自然敬愛精神の醸成に努めます。

基本方針

地域を愛する

快適環境の確保
地域の環境美化を促進することで快適な生活環境の確保に努めます。

水環境の保全
生活排水の適正な処理を促進し、水質汚濁の防止に努めます。

基本方針

地球を愛する

地球温暖化対策の推進
エネルギー効率の良いライフスタイルへの転換を促し、二酸化炭素排出量の削減に努めます。

循環型社会の構築
限りある資源を有効活用するため、廃棄物の発生抑制、減量化並びに資源化に努めます。



リーディングプロジェクトに参加してみませんか

光市環境基本計画で掲げる三つの基本方針に基づく施策、事業の実施については、まちづくりの基本理念である市民・事業者との「共創・協働」が基本ですが、これに加えて、「学習・体験」「環境と健康、観光、経済の融合」の視点を踏まえた施策等を「リーディングプロジェクト」として主要事業に位置付け、四つの観点から重点的に取り組むことにしています。これらのプロジェクトは、5年後の数値目標に加え、施策、事業の実施スケジュールを明記しています。

4つの主要施策リーディングプロジェクト

- 自然環境保全推進プロジェクト
- 美しいまち推進プロジェクト
- もったいない文化推進プロジェクト
- ストップ地球温暖化推進プロジェクト

学習・体験

環境と健康
観光、経済の融合

自然を愛する
地域を愛する
地球を愛する

心の醸成

自然環境保全
推進プロジェクト

「自然の創造と保全」を基本理念に掲げる「光市自然敬愛基本構想」に基づく施策を展開することで、市の有位性である豊かな自然環境を次世代に継承するよう努めます。



白砂青松10万本大作戦

美しいまち
推進プロジェクト

「ごみのない清潔なまち」を実現するための施策を展開し、「光市＝美しいまち」のイメージを構築するよう努めます。



クリーン光大作戦

もったいない文化
推進プロジェクト

日本古来の「もったいない」という文化を継承する施策展開を図り、廃棄物発生の抑制などを切り口とした「もったいない文化」の醸成に努めます。



もったいない風呂敷

ストップ地球温暖化
推進プロジェクト

全世界的に問題となっている地球温暖化問題について、市を挙げて取り組み、省エネルギー社会の構築に努めます。



朝顔を利用した緑のカーテン（本庁舎中庭）